

特集

国会閉会中の活動



山梨の未来をつなぐ。 なか たに しん いち 中谷 真一

1976年（昭和51年）生まれ。

甲府北西中、甲府第一高を経て、防衛大学校第44期卒。陸上自衛官として第一空挺団などで活動、国防の最前線で日本の課題を目の当たりにする。

参議院議員秘書を経て、平成24年衆議院議員初当選。以降、地元の皆様に支えられ5期当選。

現在は衆議院国土交通委員会筆頭理事、党リニア特別委員会事務局長として、山梨の未来のために奮闘中。

49歳

強く豊かな故郷山梨のために、
地域のお声を集め、政治を動かす

議員の仕事は国会で議論することだけではありません。国会の閉会中に地域を回り、地域の声を政治へ届け、形にしていくことも大切にしています。

聴く。

故郷を隅々まで回り、地域の声を集める



形にする。

集めたお声をもとに、政策を実現する



中谷真一は動きます！集会や無尽会で皆様の声をお聞かせください！

強い日本を取り戻す。

政策トピックス

この国を守る。故郷を豊かにする。

政治を志したときの想いは変わりません。

強い責任感と情熱をもって現在取り組んでいる政策の一部をご紹介します。

中小企業の賃上げを支え、国民の所得を上げる

物価高に対応するため、賃上げは必要不可欠であり、さらなる賃上げのために力を尽くします。

しかし、地元を回ると原材料の物価高等に直面し、賃金を上げたいけど上げられないという中小企業の経営者の皆さんの悲痛なお声をよくお聞きします。

これまで、賃上げした企業への法人税優遇措置などを実行してきましたが、さらに多くの企業へ支援が届くよう、与党内で固定資産税の優遇措置や設備投資への補助などを訴え、中小企業の賃上げを支え、国民の所得を上げるために全力で取り組んでいきます。



地元の皆さんのお声を聞く



中小企業の現場

日本の土地を適正に管理し、国民の安全を守る

3年前、防衛関連施設、原発周辺、空港周辺、国境離島などの重要土地で日本の安全を脅かす不適切な土地利用を規制するための重要土地等調査法を成立させました。

あれから時間が経過し、実際に外国勢力による土地取得がどの程度進んでいるのか、そのことが日本の安全保障に与える影響はないか、詳細な調査をする必要があります。

この調査の結果、規制すべきものがあればさらに規制を強化し、国民の安全を守らなければなりません。

安全保障の現場出身の議員として積極的に働きかけます。



重要土地調査法について党で議論



重要土地にあたる防衛施設

地元活動
report

地域密着！様々な場所で皆様と交流しています！

地域の皆さんのお声を届けることが政治家の仕事です。日頃から、県内各地様々なイベントなどへ伺い、皆様との交流の中でお声を聞くことを大切にしています。



こぶちざわすずらん祭りに伺い、皆さんと交流



荒川よっちゃばれ子ども水辺教室に伺い、ご挨拶



昭和町で地域の夏祭りに伺い、皆さんと交流



南部の火祭りに伺い、地域の伝統の一端に触れる

